

PassLogic リビジョン：ent-5.0.4 リリースのお知らせ

平素より「PassLogic エンタープライズ版」をご利用いただきまして誠にありがとうございます。
このたび、リビジョン：ent-5.0.4 をリリースいたしましたのでご案内申し上げます。

【対象バージョン】

- PassLogic エンタープライズ版 Ver.5.0系（RHEL 8）

【ダウンロードURL】

<https://passlogic.jp/doc/download/passlogic-ent-5.0.4Rev.zip>

適用方法などの詳細は、ダウンロードファイルに含まれる『リビジョン説明書』をご参照ください。

【修正内容】

▶ ent-5.0.4

- RADIUS 認証時に、PEAP（TLS トンネル）を使用しない単体の EAP-MSCHAPv2 方式を利用可能とする
リビジョンアップです。

▶ ent-5.0.3

- クライアント証明書ダウンロード機能における認可処理の脆弱性を修正しました。
CVSS 基本評価基準値：4.8
(CVSS:3.1/AV:N/AC:H/PR:N/UI:N/S:U/C:L/I:L/A:N)

▶ ent-5.0.2

- TOTP 認証のポリシー設定で、「PINコード変更時に現在のPINコードを確認する」を「YES」としている場合の
不具合を修正しました。

▶ ent-5.0.1

以下をカスタマイズしました。

- global_setting.php の指定で、ドメイン名の最大長を64文字まで指定できるように拡張
- global_setting.php の指定で、ユーザー名の最大長を64文字まで指定できるように拡張
- ユーザー通知メール API を追加

注意：global_setting.php について

- ドメイン名の最大長、ユーザー名の最大長を設定するファイルです。
- /opt/passlogic/apps/lib/settings/ 配下に配置されています。
- 冗長化構成の場合、両系認証サーバーで同じ値を設定してください。

【お問い合わせについて】

製品に関するご質問や、不明な点がある場合は、お気軽にご連絡ください。

お問い合わせ方法については、以下をご参照ください（年間保守サポートサービスご契約者様専用）。

https://passlogic.jp/ent_support/

今後とも、より一層の製品およびサービス向上に努めて参りますので、
変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。